

## CRITEO、アジア太平洋地域向けのリテールメディアソリューションの提供を拡大

APACリテールメディア担当マネージングディレクターに就任した藤中太郎がリテールメディアエコシステムを推進

世界最先端のコマースメディアプラットフォームを提供するグローバルなテクノロジー企業である [CRITEO](#)（クリテオ、本社：フランス、日本代表取締役：グレース・フロム、以下 CRITEO）は、CRITEO リテールメディアソリューションの提供市場を拡大し、アジア太平洋地域（APAC）の6つの市場にて提供することを発表しました。業界に先駆けて開発された CRITEO のリテールメディアソリューションは、ブランド広告主が小売業者のファーストパーティデータを使用して小売業者のサイトやアプリ上、およびオープンなインターネット環境で広告を出稿するのに役立ちます。

APAC では 2019 年末に日本で初めて提供を開始した CRITEO リテールメディアソリューションを、この度、韓国、オーストラリア、東南アジア、台湾、インドの 5 つの市場においても提供します。これにより、各市場の小売業者およびマーケットプレイスは、ブランドパートナーからの新たな収益源の創出が可能になります。ブランドにとっては、EC サイト上で購買客にリーチでき、商品の販売促進における費用対効果が可視化されます。最適なユーザー体験を提供すると同時に、購買客にとってはオンラインで便利に買い物しつつ、小売業者のウェブサイト上で自分に関連性の高い広告を受信することができます。

CRITEO のリテールメディアソリューションは全世界で 100 社以上の小売業者および 120 社以上の代理店が使用しており、2021 年には小売業者に 7 億ドル近くのメディア（媒体）収益化をもたらすとともに、ブランドに 33 億ドルの商品売上をもたらすと期待されています。最近 CRITEO は仏の流通大手 [カルフル社との 3 年間の国際的パートナーシップ](#) を発表しました。このパートナーシップにおいてカルフルは、同社のすべてのデジタルメディア上で広告主が自社製品の販促活動を展開できる CRITEO リテールメディアソリューションを使用します。

CRITEO の成長ポートフォリオ担当 GM 兼 EVP であるジェフリー・マーティン（Geoffroy Martin）は次のように述べています。「我々は、CRITEO にとって主要な成長市場であるここアジアで、いち早くリテールメディアソリューションの提供を拡大しました。当社のリテールメディア事業は今年第 1 四半期に前年比 122% の成長を遂げており、当社のテクノロジーに対する需要が、アジアにおいても拡大していくのを嬉しく思います。当社のコマースメディア事業の戦略の要であるリテールメディアは、市場の急成長が見込まれています。マッキンゼー社の調査



によると、リテールメディアの現在の市場規模はアマゾン社および中国を除外すると 170 億ドルですが、複合年間成長率 22%で成長して 2024 年には 320 億ドルになると予測されます」

## アジア地域における組織拡大

### APAC 地域 リテールメディア担当マネージングディレクターに藤中太郎を任命

ソフトウェアエンジニアおよび製品開発者 110 名を含む 400 名以上の専任プロフェッショナルが従事するリテールメディア・チームを擁する Criteo は、急速に拡大する需要を支えるためにチームを増強しています。Criteo は今年 3 月に、APAC 地域のリテールメディア担当マネージングディレクターに藤中太郎を任命しました。藤中は、同地域内のリテールメディアのエコシステムを推進するとともに、Criteo のお客様やパートナーがリテールメディアを継続的に活用しながら価値を提供するよう努めます。



藤中はヤフージャパンや IPG メディアブランドオーディエンスプラットフォームを含む、デジタル広告およびアドテック分野で 16 年以上の経験を有します。Criteo 入社前は、インテグラル アドサイエンス社のマネージングディレクターとして 5 年以上にわたり日本および韓国での組織を統率しました。藤中はキャリア全体にわたって、日本におけるデジタル広告業界の活性化で重要な役割を果たし、高いパフォーマンスのチームを構築することでブランドの市場への影響力の拡大を達成してきました。

藤中は Criteo での新しい役職において、次の成長フェーズにあるリテールメディア事業を主導し、この技術に対する Criteo のお客様の地域ポートフォリオを拡大しています。藤中は Criteo に入社以来、チームと協力し、地域全体での認知度向上および採用を促進し、大手ブランドに代わって高価値なメディア資産およびファーストパーティデータを活用する小売業者の取り組みを強化してきました。

藤中は次のように述べています。「ブランドがポスト Cookie の世界に向けて準備を整える中、デジタル広告におけるアイデンティティが進化している状況下で新たな収益源を追求するブランドを支えるためには、リテールメディアがその中心的な役割を果たします。差別化された広告在庫と独自のファーストパーティデータを組み合わせることで、Criteo のソリューションの提供及び当社のアジア太平洋地域のチームの強化が、今後の業界の前進に寄与すると確信しています」

#### ■ Criteo (クリテオ) について ■

Criteo (NASDAQ : CRTO) は、世界最先端のコマースメディアプラットフォームを提供するグローバルなテクノロジー企業です。世界 20,000 社以上の広告主、数千のパブリッシャーと連携して得られる膨大なデータを機械学習を用いて精密に分析することで、全ての広告チャネルを通じた効率的な広告配信を実現します。Criteo はテクノロジーを通じて、あらゆる規模の広告主に対し、ユーザーが本当に求めているものに会える仕組みを提供します。 ※CRITEO株式会社はその日本法人です。 [www.criteo.com/jp/](http://www.criteo.com/jp/)



本件に関する報道関係者お問い合わせ先

CRITEO 株式会社 広報 酒井

CRITEO 株式会社 PR 事務局（アリソン・アンド・パートナーズ株式会社内）

E-mail : [criteo\\_pr@allisonpr.com](mailto:criteo_pr@allisonpr.com)